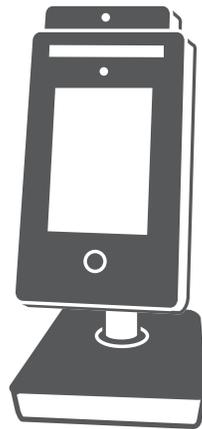


# QHT Manual

dotBravo,Inc  
ソフトウェアマニュアル



Quick Hygiene Terminal Manual

AtrioJapan, Inc

---

Version 1.00 2020/5/17 Created By Masatoshi Mori / AtrioJapan, Inc

**QUICK HYGIENE  
TERMINAL  
簡易設定マニュアル  
Ver1.0  
日本語版**



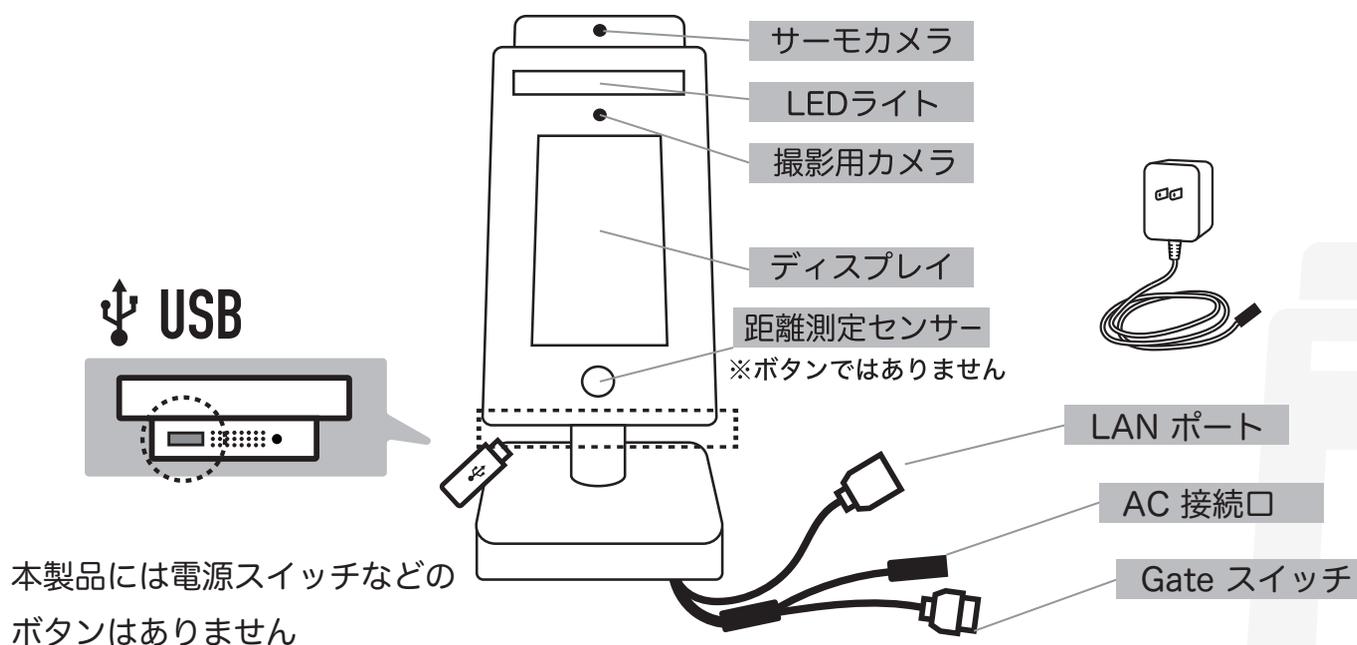
dotbravo, Inc

dotBRAVO

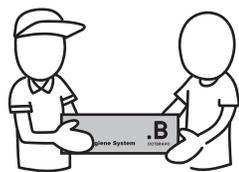
## 目次

<b>1</b>	ハードウェア機能概要	-----	<b>4</b>
<b>2</b>	設置注意事項	-----	<b>5</b>
<b>3</b>	初期画面	-----	<b>6</b>
<b>4</b>	管理画面ログイン	-----	<b>7</b>
<b>5</b>	端末管理設定	-----	<b>9</b>
<b>6</b>	抽出データについて	-----	<b>10</b>
<b>7</b>	アラート基準温度の設定	-----	<b>11</b>
<b>8</b>	システム設定	-----	<b>12</b>
<b>9</b>	音声設定	-----	<b>13</b>
<b>10</b>	表示変更について	-----	<b>14</b>
<b>11</b>	バージョンアップ方法	-----	<b>15</b>
<b>12</b>	その他接続について	-----	<b>16</b>

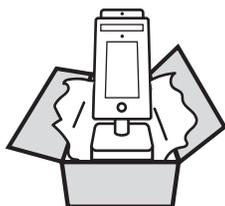
## 本体機能



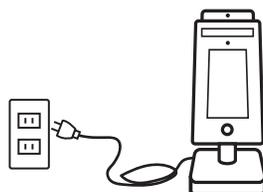
## 使い方



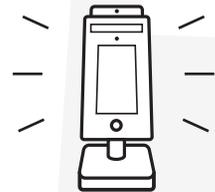
1. 箱が届く



2. 箱を開けてモノを出す



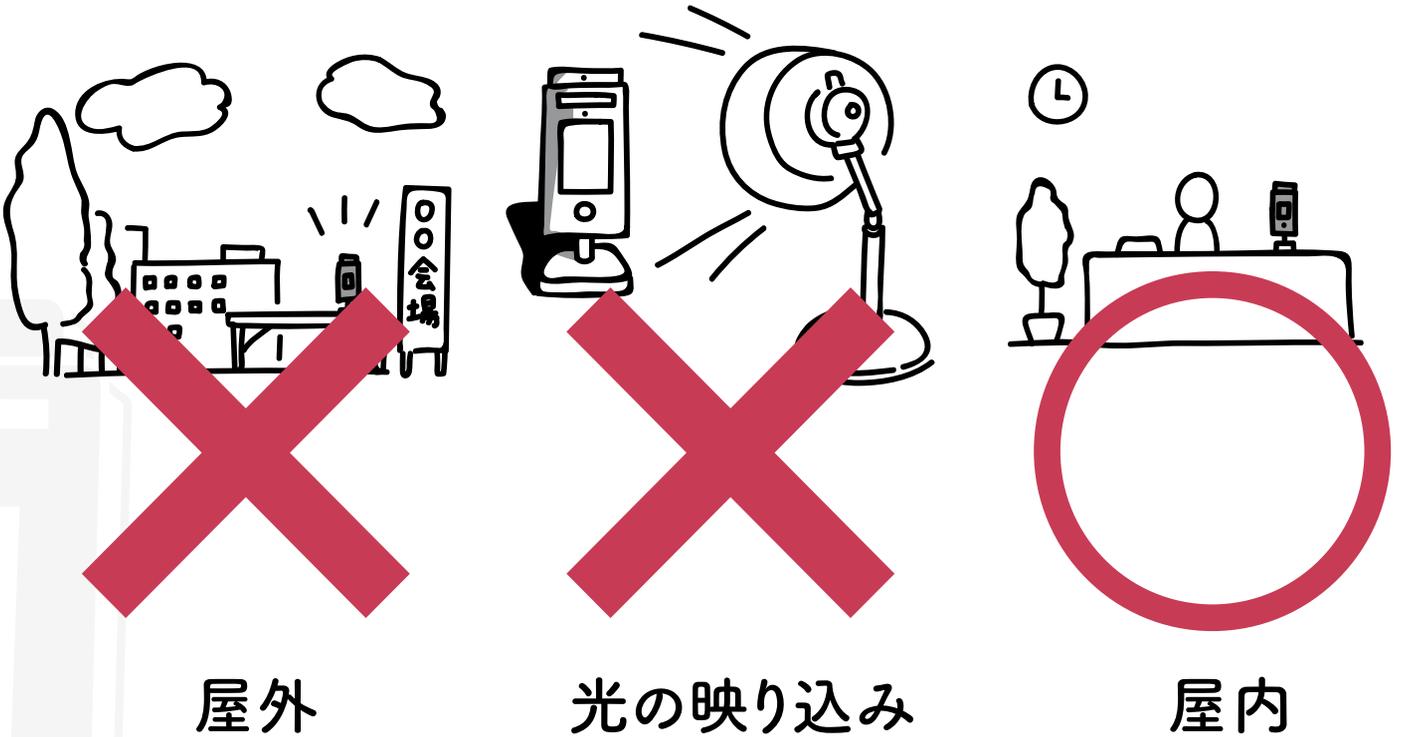
3. 電源ケーブルの先をコンセントに刺す



4. しばらく待つ

※起動後5分前後は温度測定が安定しませんので、  
温度測定をお待ちください。

本製品には、電源スイッチ等のボタンはありません。設定に関しては、スクリーンをタッチして行います。電源シャットダウン方法は、単純に電源ACを抜くことで可能です。



## 設置注意事項

- ・屋外での使用はしないでください。
- ・推奨屋内温度 15度～30度でご利用下さい。
- ・エアコンや蛍光灯などをカメラに映り込ませると温度変化が起こる可能性があるのでできる限り避けて下さい。
- ・日光、雨、雪、冷熱源などの影響を受けます。
- ・屋内で利用する際に、測定する人と後ろの壁等の距離を1m以上離して下さい。
- ・防水ではありません。

どうしても測定温度が高くなってしまう場合（設置環境の制限などで）は、サーモカメラに透明のテープなどを貼って下さい。（温度が低く出ます）

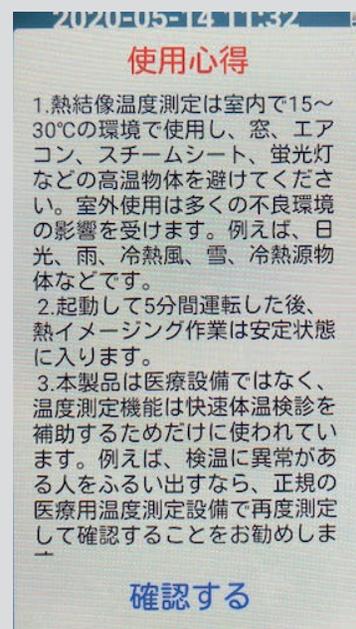


### 初期画面

初期画面についての表示は、時刻、曜日、日付の表示がされています。

※1 設定画面の画面設定にて、会社名、メモを編集可能です。

初期電源を接続後、使用心得と表示されますので、確認するボタンをタップしてください。



現在日付、時刻、西暦(変更可能)

ダブルタップをすることで、管理画面へのログインが可能です。  
検温結果

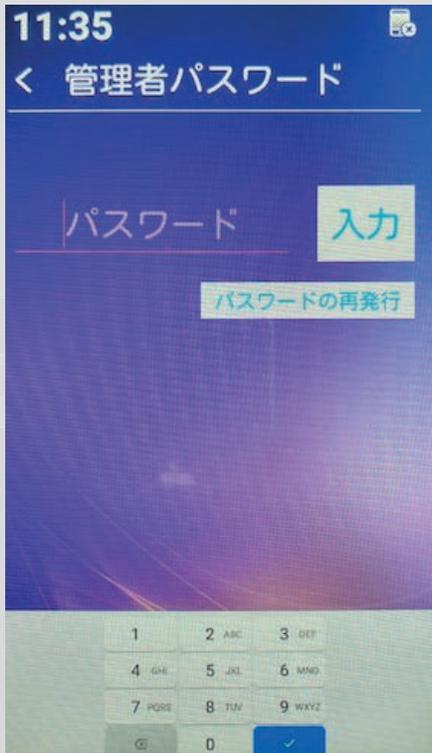
顔を写す部分

結果

顔認証時には、名前と顔写真が表示されます。それ以外はビジターと表示されます。

異常時は赤色  
正常時は緑色になります





## 管理画面ログイン

初期画面のスクリーン上部分をダブルタップすると、顔画像データベースボタンをタップすると、この画面になります。

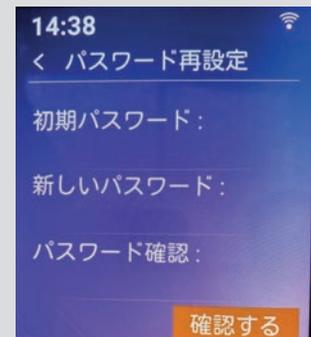
初期設定パスワードは6666です。

パスワード入力後、入力ボタンを押して下さい。

パスワードの再発行ボタンをタップすると、パスワードを再発行することが可能です。

## パスワード再設定方法

- ①初期パスワード 6666
- ②新しいパスワードを入力
- ③再度新しいパスワードを入力
- ④確認するボタンをタップ



## ①顔画像データベースボタン

顔認証データ確認に利用します。

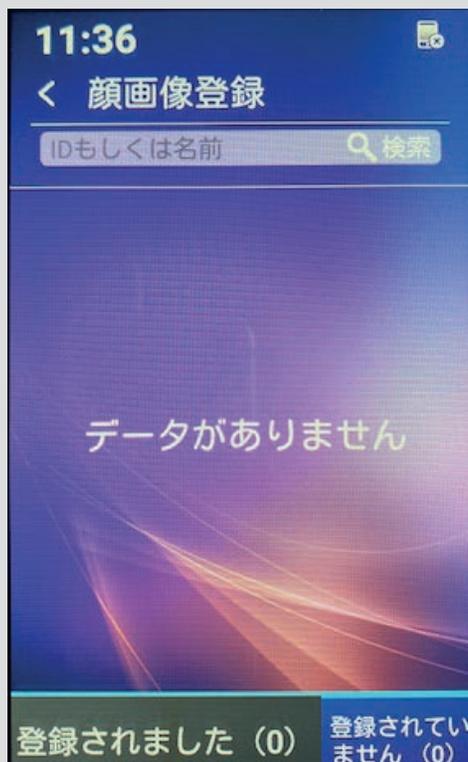
※顔認証連携を利用する際に現状の登録顔データを削除や検索する際に利用します。

## ②端末管理ボタン

・温度変更、顔認識データのインポート、エクスポート、システム設定及びその他設定はこちらから行います。

## ③端末情報ボタン

・クイックハイジーンターミナルへのデータ件数やシリアル番号など、この端末に関わる情報確認を行います。



### 顔画像データベース

顔画像データベースボタンをタップすると、この画面となります。

今後リリースする顔認証システムとの連携の際に使用します。



### 端末管理

各種設定をここで行います。

#### 顔認識

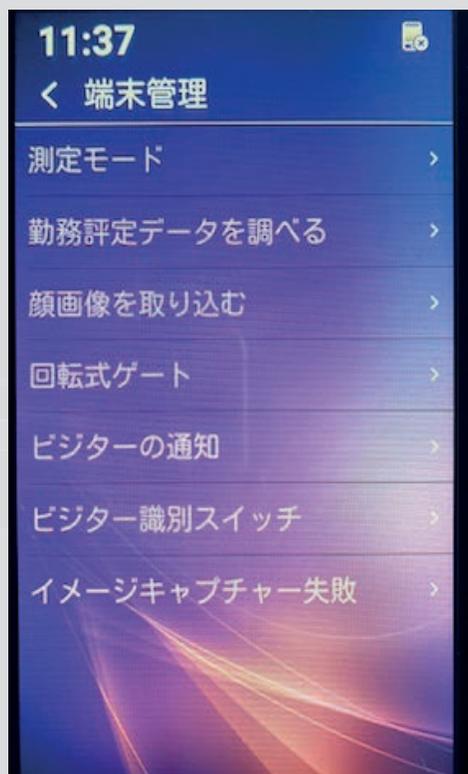
顔認識関連のシステムの設定を行います。  
マニュアル9ページより解説

#### 体温と距離

体温設定及び華氏摂氏の設定を行います。  
マニュアル11ページより解説

#### システム設定

ネットワーク設定、音声設定、ゲート連携設定などを行います。  
マニュアル12ページより解説



## 端末管理

顔認識に関する設定を行います。

測定モード: 精密モードと瞬間測定モードを選択可能です。  
(精密モードでは、時間はかかりますが、温度誤差が少なく、瞬間測定モードでは、時間を最小限にして、温度誤差が多くなります)

勤務評定データを調べる: 下記にて解説

顔画像を取り込む: 現システムでは利用できません。

回転式ゲート: 現システムでは利用できません。

ビジターの通知: 現システムでは利用できません。

ビジター識別スイッチ: 現システムでは利用できません。

イメージキャプチャー失敗: 現システムでは利用できません。

スナップショット機能: 入場時の写真を撮影する、しないの設定が可能です。



## 勤務評定データを調べる

本システムにて顔認証をしたデータの抽出及びデータの確認をすることが可能です。通常、勤怠管理用に利用するため、勤務評定データとの表示をしております。

開始時間: データ抽出をする範囲の開始地点を設定できます。

終了時間: データ抽出をする範囲の終了地点を設定できます。

抽出方法: ビジターと顔認証登録済みのユーザーを振り分けて抽出可能です。(今後リリースする顔認証システムとの連携の際に使用します。)

体温の範囲: 体温の範囲を設定可能です。

部門: 部門(グループ)ごとに抽出することが可能です。(今後リリースする顔認証システムとの連携の際に使用します。)

名前: 名前で抽出することが可能です。(今後リリースする顔認証システムとの連携の際に使用します。)

表示ボタン: 端末上でリストを表示します。

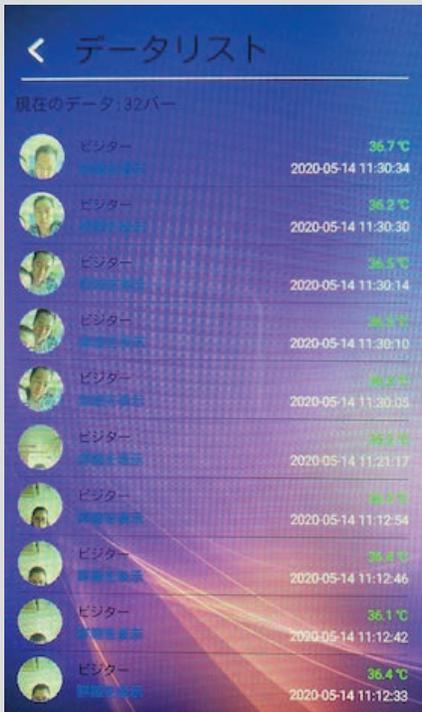
データの抽出ボタン: USBに表計算データにてエクスポート可能です。

データと写真を抽出する: データと写真を表見さんデータにてエクスポート可能です。

## データリスト

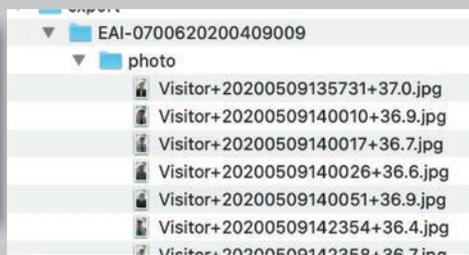
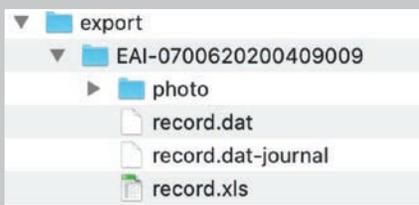
勤務評価データを調べるの表示ボタンを押すと、左記の表示がされます。

各ユーザーをタップすると、下記のような画面が表示され、詳細データを確認することが可能です。顔データを登録しなければ全てビジターと表示されます。



## USBへの抽出

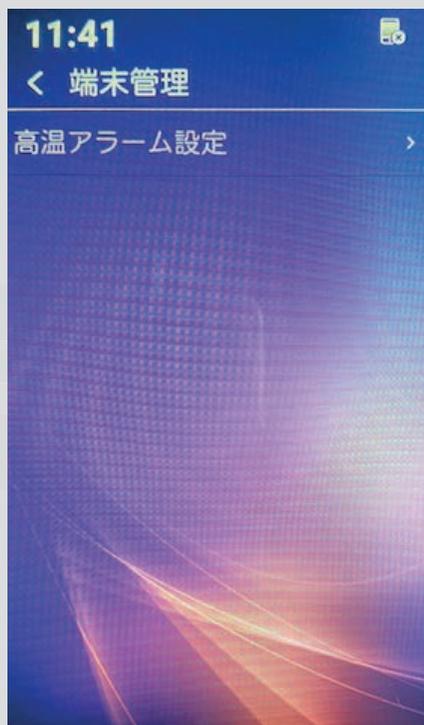
USBを差して、データと顔データを抽出を行うと、下記の様な情報がUSBの中に抽出されます。



Id	Name	Time	Path	体温(℃)
ビジター	ビジター	2020-05-16 15:39:04		36.5
ビジター	ビジター	2020-05-16 15:15:58	photo/ビジター+20200516151558+35.4.jpg	35.4
ビジター	ビジター	2020-05-16 15:14:54	photo/ビジター+20200516151454+36.8.jpg	36.8
ビジター	ビジター	2020-05-16 15:14:20	photo/ビジター+20200516151420+36.9.jpg	36.9
ビジター	ビジター	2020-05-16 15:14:16	photo/ビジター+20200516151416+36.7.jpg	36.7
ビジター	ビジター	2020-05-16 15:12:39	photo/ビジター+20200516151239+36.9.jpg	36.9
ビジター	ビジター	2020-05-16 15:12:31	photo/ビジター+20200516151231+36.9.jpg	36.9
ビジター	ビジター	2020-05-16 14:58:25	photo/ビジター+20200516145825+37.0.jpg	37.0
ビジター	ビジター	2020-05-16 14:49:41	photo/ビジター+20200516144941+36.9.jpg	36.9
ビジター	ビジター	2020-05-16 09:46:32	photo/ビジター+20200516094632+36.9.jpg	36.9
Visitor	Visitor	2020-05-15 20:59:22	photo/Visitor+20200515205922+36.9.jpg	36.9
ビジター	ビジター	2020-05-15 20:32:53	photo/ビジター+20200515203253+35.5.jpg	35.5
Visitor	Visitor	2020-05-14 18:47:20	photo/Visitor+20200514184720+36.8.jpg	36.8
Visitor	Visitor	2020-05-14 18:40:58	photo/Visitor+20200514184058+36.6.jpg	36.6
Visitor	Visitor	2020-05-14 18:40:43	photo/Visitor+20200514184043+36.6.jpg	36.6
Visitor	Visitor	2020-05-14 08:49:45	photo/Visitor+20200514084945+37.0.jpg	37.0
Visitor	Visitor	2020-05-14 08:49:29	photo/Visitor+20200514084929+37.2.jpg	37.2
Visitor	Visitor	2020-05-14 08:07:25	photo/Visitor+20200514080725+36.9.jpg	36.9
Visitor	Visitor	2020-05-14 08:06:50	photo/Visitor+20200514080650+37.0.jpg	37.0

## record.xlsの内容について

ID:登録IDもしくはビジター  
 Name:登録名もしくはビジター  
 Time:顔認証時間  
 Path:顔写真のファイルの場所情報  
 体温:体温情報を表示します。



## 体温と距離

### アラート基準温度の設定について

高温アラーム設定をタップします。

右記の高温アラーム設定画面が表示されます。

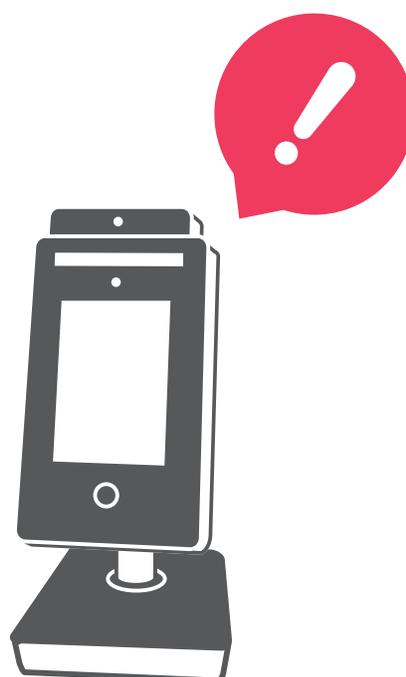
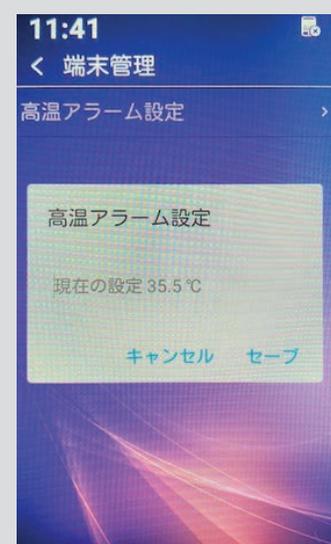
現在の設定という部分をタップすると、キーボードが表示されます。

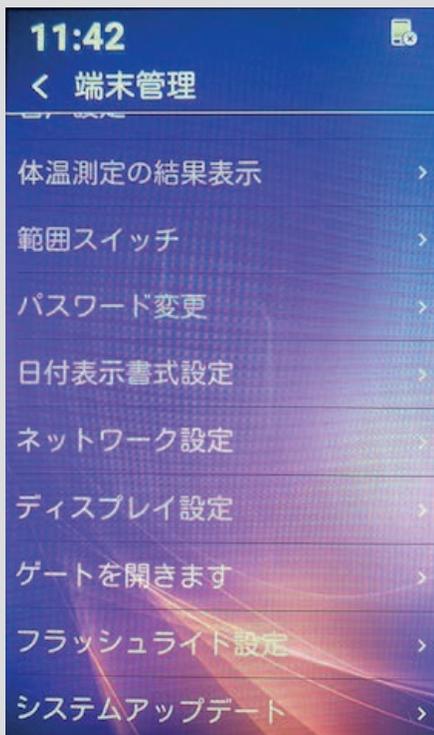
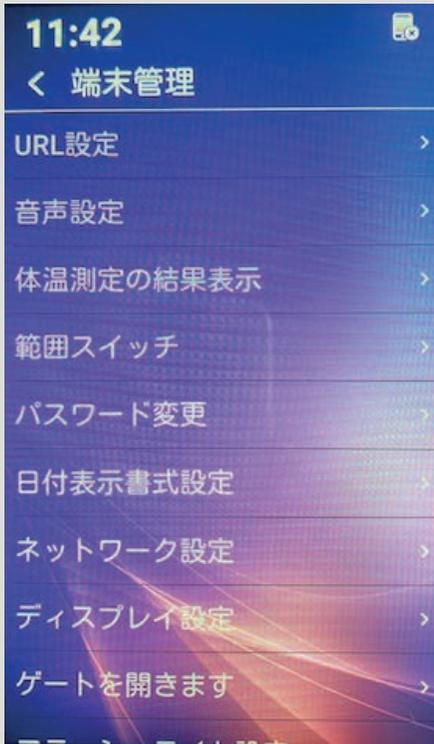
キーボードで設定したい温度を入力して下さい。  
※基本設定は37.5度の設定になっています。

セーブボタンを押すと、「設定変更に成功しました」と表示されます。

### 温度表示フォーマットスイッチについて

摂氏と華氏の選択が可能です。





### システム設定について

URL設定: ネットワーク経由での入出管理ソフトウェアを利用する際に使用します。

音声設定: マニュアル13ページにて解説します。

体温測定の結果表示: 体温表示時の表記を変更可能です。  
マニュアル14ページにて解説します。

範囲スイッチ: センサーのスイッチオンオフを行います。  
オンにすると詳細距離の測定を行います。測定速度が遅くなります。

パスワード変更: パスワード変更が可能です。

日付表示書式設定: 常時表示画面の表示順序を変更可能です。

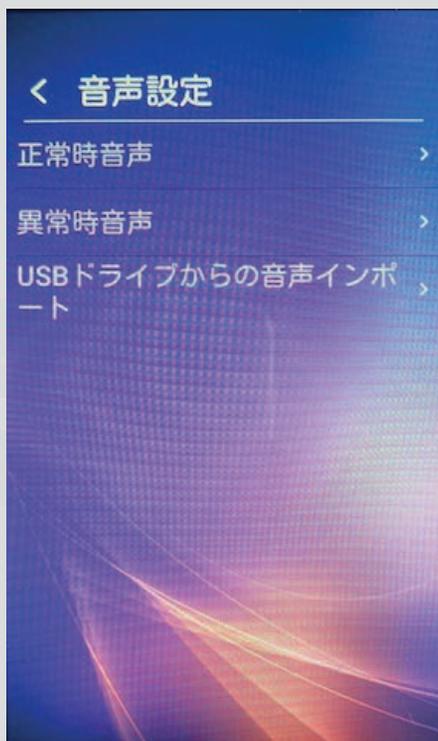
ネットワーク設定: 端末のIPの設定が可能です。

ディスプレイ設定: ディスプレイへの表示文字の変更が可能です。

ゲートを開きます: 現システムでは利用できません。

フラッシュライト設定: 自動、常時点灯、常時消灯の選択が可能です。

システムアップデート: 現システムでは利用しません。  
※アップデートに関しては、マニュアルXXページにて解説します。



## 音声設定

正常時音声: 基準温度未満時の音声(音)を設定します。

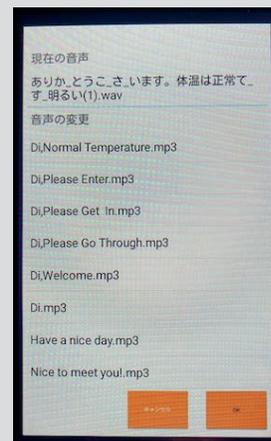
異常時音声: 基準温度以上時の音声(音)を設定します。

USBドライブからの音声インポート  
:MP3データを端末に入れることが可能です。  
下のボックス「音声データのインポートについて」にて解説します。

## 音声変更

デフォルトで入っている音声の選択及びインポートした音声の選択が可能です。

選択後、OKをタップすると音声の変更が行われます。



## 音声データのインポートについて

USB経由にて、新しい音声の登録が可能です。

### 音声登録方法について

- ①USBの中に“face-voice”フォルダを作成します。
- ②“face-voice”フォルダの中に、“abnormal”フォルダと、“normal”フォルダを用意します。
- ③MP3データをフォルダに移し、本体に挿入の上、USBドライブからの音声インポートをタップします。
- ④“abnormal”フォルダに入れたものは、異常時音声に、“normal”フォルダに入れたものは、正常時音声に反映されます。

右のファイル構造にてUSBを用意して下さい。



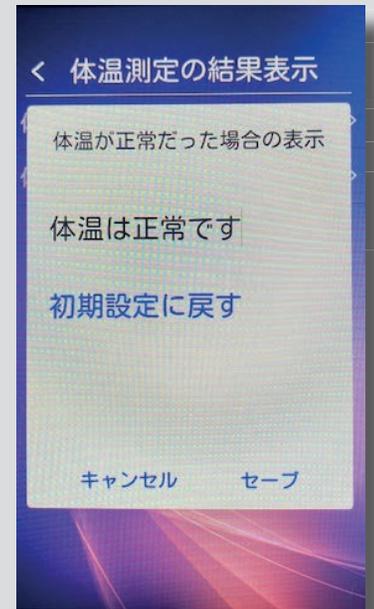


### 体温測定の結果表示

体温の基準値によって表示文字を変更することが可能です。

APKのインストールにて日本語漢字等も入力することは可能ですが現状は、ひらがな、アルファベットのみの変更が可能です。

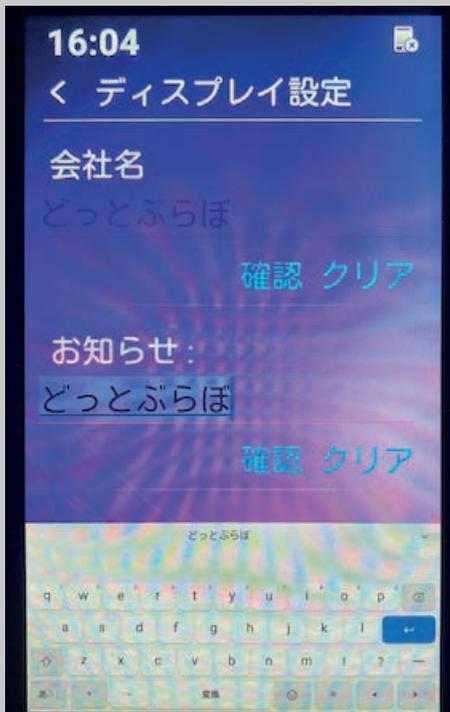
※日本語APKインストール方法  
P17参照



### ディスプレイ設定の変更

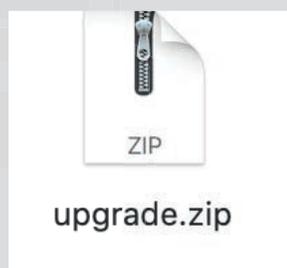
初期画面の時刻の上と下に文字を入力することが可能です。

現状のバージョンでは、日本語がひらがなしか入りません。今後のアップデートにて、漢字対応を行っていく予定です。



## バージョンアップの方法について

新しいソフトウェアが完成した際に、弊社ウェブサイトよりバージョンアップソフトウェアをダウンロード頂きます。そのアップロードファイルを、ダウンロードして頂きUSBに移して下さい。ZIPファイルを解凍すると、バージョンアップができませんので、必ずZIPファイルのまま、USBメモリに移して下さい。



USBメモリに"upgrade.zip"のみを入れて、クイックハイジーンに挿して下さい。

しばらくすると、右記の画面が表示されますのでUSBメモリを抜いて下さい。

1～2分ほどでアップデートが完了し、自動的に再起動され新しいソフトウェアが立ち上がります。



※USBメモリーは同梱されておりません、お客様にてご購入下さい。

アップデートファイルのデータ量は100MB程度です。

※USBメモリが認識されない場合は、FAT32にてフォーマットをお願いいたします。

## バージョンアップ予定について

2020年 4月7日 プロトタイプ リリース

2020年 5月5日 顔データ保存機能追加及びエクスポート機能追加

2020年 5月17日 日本語版 Verison1.0 アップデート

2020年 5月末 既存納品済みバージョンのアップデート用ファイルの配布開始予定

2020年 6月 日本語版 Verison 1.1 アップデートファイル配布予定

2020年 7月以降 ファシリティソリューション連携ソフトテスト完了予定(自動ドアなどの連携機能)

2020年 8月以降 アプリ連携用API開発予定

## PC版顔認証ソフトウェアについて

2020年 5月 PC出退勤管理ソフトウェア リリース

2020年 6月 PC出退勤管理ソフトウェア日本語版 リリース

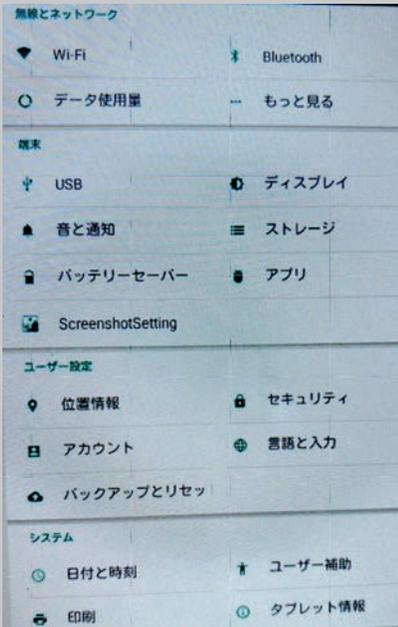


### Androidの設定

OSはAndroidです。

画面下部を上からスワイプし、矢印の○をタップすると、通常のAndroidの画面に移行します。

一般的なAndroidのOSの機能は利用可能です。



### 例：ブルートゥースイヤホンを接続し、入出の音で判断する

あくまで一例ですが、ブルートゥースイヤホン等を利用し音を外部で出力することで、入場時の判定音を聞きながらユーザーの体温や顔認証の結果について判断することが可能です。

## 日本語漢字入力関連のAPKのインストール

弊社ウェブページより、下記ファイルをダウンロードして下さい。  
<https://www.dotbravo.jp/download>

Japanese.zip

解凍後、下記ファイルをUSBメモリに移して下さい。

「google-japanese-input-2-24-3535-3-231113858-release-armeabi-v7a.apk」

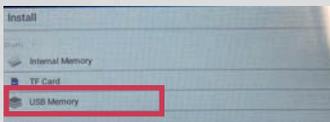
①USBメモリをクイックハイジーンに挿し、前ページのアンドロイドの画面のAPKインストーラーをタップします。



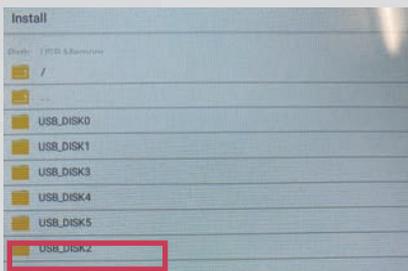
②次にAPKインストールボタンをタップしてください。



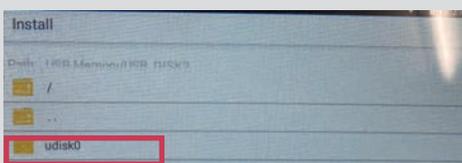
③USBmemoryをタップする



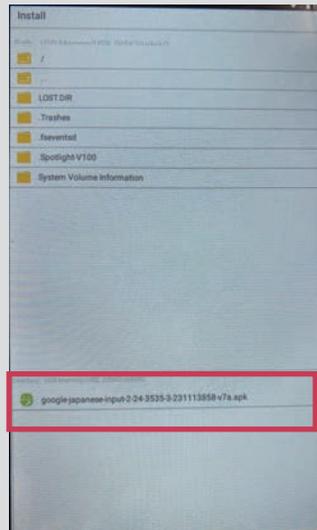
④一番下にある、USB\_DISK2をタップする



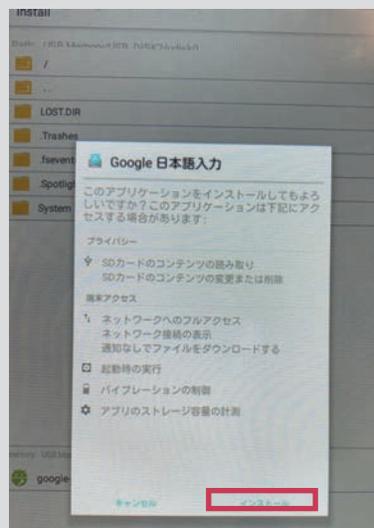
⑤udisk0をタップする。



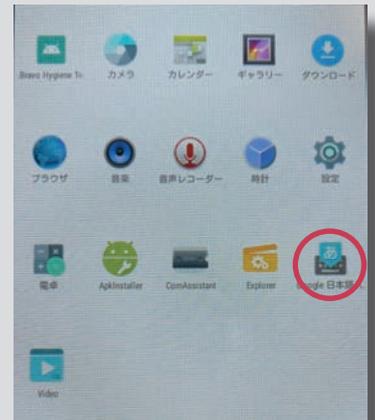
⑥赤枠のapkをタップする



⑦インストールボタンをタップする



⑧ソフトがインストールされる



⑨Google日本語入力をタップし設定を行うと、漢字等の利用が可能になります。



Quick Hygiene Terminal  
クイックハイジーンターミナル

マニュアル作成日付  
2020/5/17

2020 dotBravo,Inc All rights reserved